

東海カード会員だより

2012年3月20日発行

各支部総会・校友会(同窓会・後援会・白鷗会各会員を含みます)日程(予定)

…詳細は各担当事務局・または校友課へ…

2012.3.5現在

1. 3月29日(木) 同窓会東京北部支部総会
19:00 サンシャイン 60 60階展望室
2. 4月1日(日) 東海大学入学式(湘南キャンパス)
3. 4月21日(土) 福岡県校友会宗形ユリックス 24時間EKIDEN参加
(~22日)
4. 5月19日(土) 同窓会役員会
11:00 校友会館
5. 6月9日(土) 同窓会代議員会
13:00 校友会館
6. 6月15日(金) 長崎県校友会四国研修ツアー(~17日)
7. 6月23日(土) 同窓会富山支部総会(詳細未定)

提携協力店募集のお知らせ

東海カードでご利用頂ける独自の協力店は、会員の皆様のご協力により全国459店舗・施設に及んでおります。(2010.12現在)

東海カードをより価値あるものにするために、引き続き皆様に協力店の募集をお願いしております。詳細は同窓会事務局までご連絡をお願いします。

インターネットホームページについて

URL : <http://www.kouyu.tokai.ac.jp/> (校友会)

<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/kouenkai/> (後援会)

<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/> (同窓会)

同窓会・校友会・後援会ではホームページを開設しております。会員の皆様からの情報をもとに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご希望をお寄せ下さい。事務局までお気軽にお願いいたします。

名取市の図書室建設に協力

3. 11生活復興支援プロジェクトが建築の企画・構想を担当

東日本大震災からの復興支援活動に取り組むチャレンジセンターの「3・11生活復興支援プロジェクト」が、宮城県名取市の「名取市図書館どんぐり子ども図書室」の建設に協力。1月6日にオープニングセレモニーが開かれた。同プロジェクトの応急住宅チームが、図書室の設計など建築全体の企画・構想を担当。コミュニティーケアチームが図書室の書架の組み立てなどで支援した。

名取市図書館は震災による被害を受け、建物が利用できない状態。プレハブの仮設図書館で運営されてきたが、手狭で子ども向けのスペースが確保できずにいた。地域のニーズや今回の取り組みをコーディネートした文化活動団体「saveMLAK」の働きかけで、「子ども図書室」が計画された。日本ユニセフが建設資金を負担し、名取市に寄贈することになった。

プロジェクトでは、「saveMLAK」の依頼を受け、昨年10月からこれまで大船渡市と石巻市に建設してきた「どんぐりハウス」をモデルに、独自の「ウッドブロック構法」を用いて設計。10年以上活用する可能性もあり、通常の建築物として行政に許可を申請し、設計の専門会社や工務店が建築作業にあたった。

図書館横の駐車場に建てられた図書室は平屋建てで、「どんぐりハウス」に比べ約6倍となる156平方メートル。絵本や児童書を中心に約2万冊が収蔵される。12月後半には建物が完成。コミュニティーケアチームのメンバーが書架用に、宮城県登米市の登米森林組合から提供を受けた、木製のキット「組手仕(くでじゅう)」を組み立て、書籍の整理なども行った。

6日のオープニングセレモニーには、メンバーの影沢英幸さん(大学院工学研究科1年)と玉井秀樹さん(同)、チャレンジセンターの大塚滋所長(法学部教授)、プロジェクトアドバイザーの杉本洋文教授(工学部)が出席。テープカットに参加した大塚所長は、「これまでの積み重ねがまた一つの形になった。我々の力は小さいかもしれないが、継続して取り組みたい」と話した。また、セレモニーの前日には影沢さんと玉井さんの二人が、図書館職員による書籍の搬入作業を支援した。「活動で培ったノウハウが被災地で生かされ、子どもたちの笑顔につながった。これからも地域活性化に貢献していきたい」と笑顔で話した。

東海大学ネットをご活用ください

- ・生涯メールアドレス(転送専用)の利用
- ・登録会員に対する情報の登録・公開、会員の検索とメッセージ送信
- ・詳細は以下の URL を参照ください。

http://www.u-tokai.ac.jp/graduation/t_net/index.html

東海大学校友会(後援会・白鷗会・同窓会)事務局

東海大学事務部校友課

〒 259-1292 平塚市北金目4-1-1

TEL 0463-58-1211 (内 2385)

E-mail koyukai@tokai.ac.jp